

F SPORT PARTS (TRD)**MS300-53001
メンバーブレースセット****取付・取扱説明書**

この度はIS用TRDメンバーブレースセットをお買い上げ頂き、有難うございます。
本書には上記TRDメンバーブレースセットの取付け、取扱いについての要領と注意を記載してあります。
取付け前に必ずお読み頂き、正しい取付け、取扱いを実施して下さい。なお、本書は必ずお客様にお渡し下さい。

本商品は、車両登録後に取付けを行って下さい。
登録前に取付けを行った場合、持込みの新規検査が必要となります。

■品番・適合車種

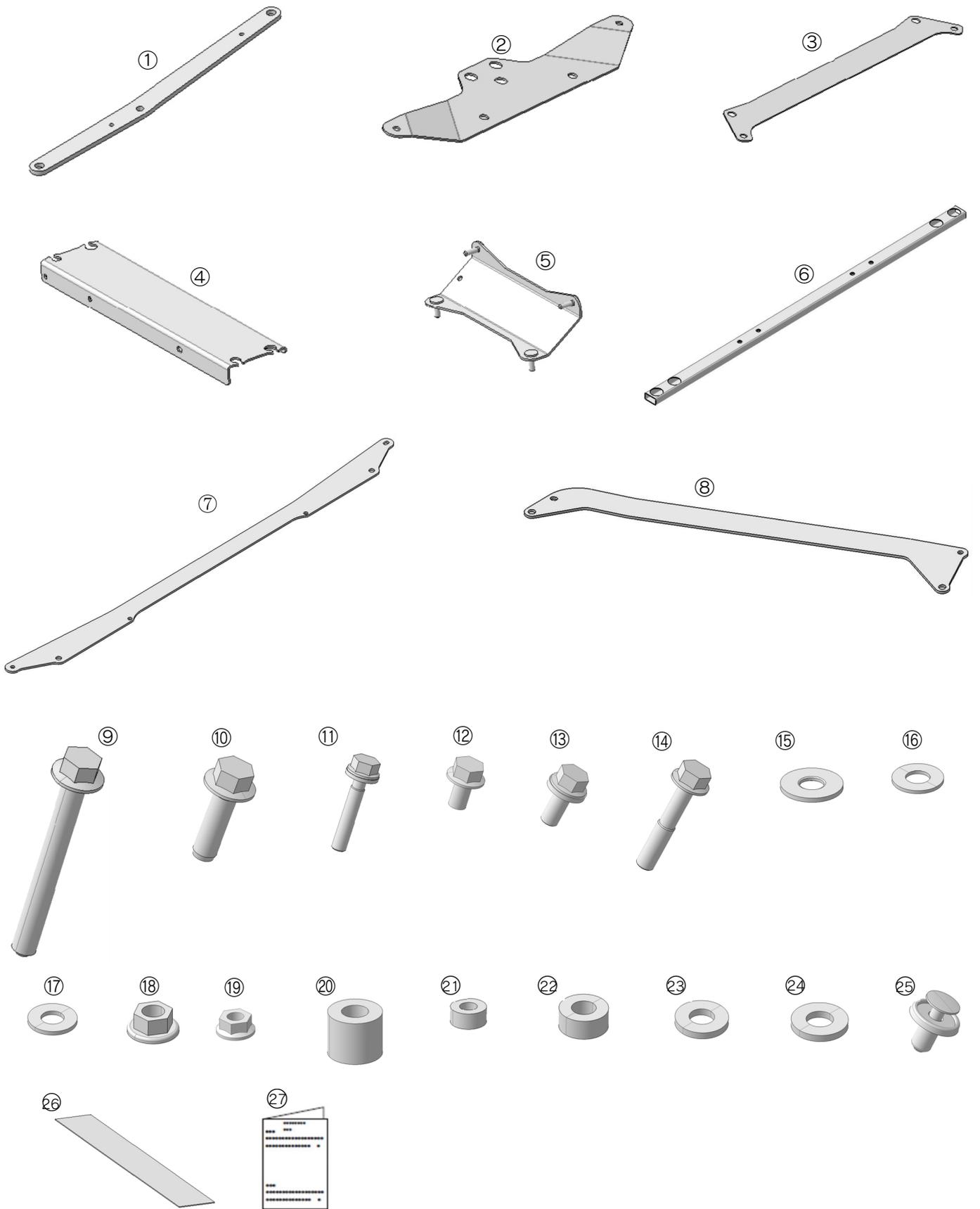
品番	適合	型式	年式	備考
MS300-53001	IS250/350 IS300h IS300	GSE30/31 AVE30 ASE30	'13.05～	全グレード適合(AWD車は除く)

■構成部品

	部品名	品番	数量	備考
①	サスペンションメンバーブレースFR		2	
②	サスペンションメンバーブレースプレートFR		1	
③	クロスメンバーFR LWR		1	
④	エンジンアンダーカバーエアガイドBKT		1	
⑤	エンジンリヤカバーBKT		1	
⑥	フロアークロスメンバーセンターBKT		1	
⑦	サスペンションLWR センターブレースRR		1	
⑧	サスペンションメンバーブレースRR LWR RH		2	
⑨	フランジボルト	90105-12339	2	M12×L104 レクサス純正部品
⑩	フランジボルト	90105-10446	4	M10×L35 レクサス純正部品
⑪	フランジワッシャボルト		2	M6×L35
⑫	フランジボルト	91551-A0814	4	M8×L14 レクサス純正部品
⑬	フランジワッシャボルト	91671-A0820	4	M8×L20 レクサス純正部品
⑭	フランジボルト	91551-L0845	4	M8×L45 レクサス純正部品
⑮	ワッシャ	90201-10124	4	D26×d10.3×t1.5 レクサス純正部品
⑯	ワッシャ	94612-41001	2	D22×d10.5×t1.6 レクサス純正部品
⑰	ワッシャ	94612-40800	4	D18×d8.5×t1.6 レクサス純正部品
⑱	フランジナット	90179-08184	2	M8 レクサス純正部品
⑲	フランジナット	94151-80640	2	M6 レクサス純正部品
⑳	スペーサー		2	D30×d15×t25
㉑	スペーサー		2	D16×d8.0×t7.5
㉒	スペーサー		4	D20×d10×t10
㉓	ワッシャ	90201-11011	2	D22×d11×t1.0 レクサス純正部品
㉔	プレートワッシャ	94622-41000	2	D22×d10.5×t3.0 レクサス純正部品
㉕	クリップ	90467-09227	2	
㉖	ラバーシート		3	
㉗	フロアボード加工用型紙 RH LH		各1	※フロアボード品番確認
㉘	取付・取扱説明書(本書)		1	

△注意：㉗フロアボード加工用型紙 RHLH は、取付け車両のフロアボード品番と型紙に記載の品番で識別し、
使用してください。

■ 構成部品図

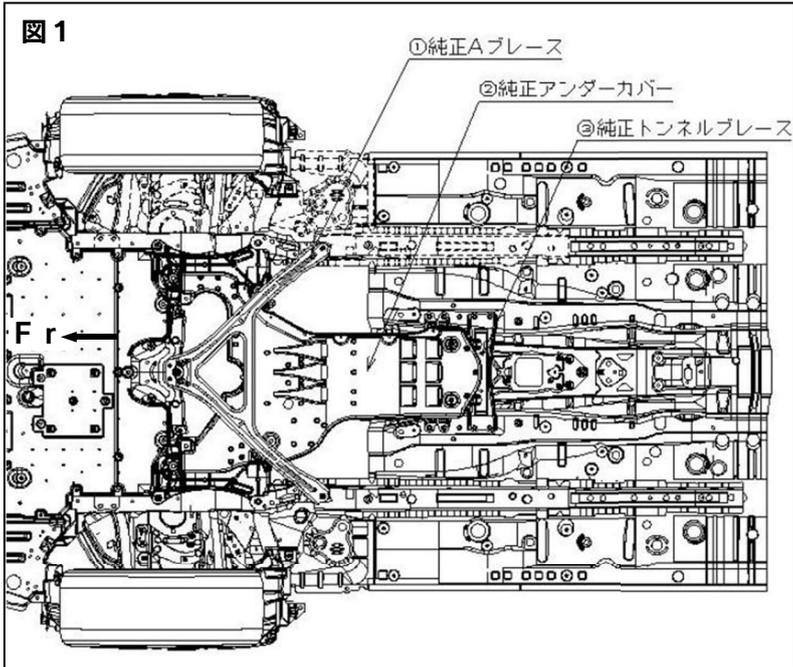


■取付・取扱上のご注意

⚠警告：この内容に従わず、誤った取付け、取扱いを行なうと、人が死亡したり、重傷等を負う可能性がある内容について書かれています。

⚠注意：この内容に従わず、誤った取付け、取扱いを行なうと、人が傷害を負ったり、製品等の物的損害に結びつく可能性がある内容について書かれています。

- *確認・本商品到着後は直ぐに開封し、内容物に破損がない事、本書に記載されている付属品がすべて揃っている事を確認して下さい。本商品は過去に事故歴の無い車両に確実に取付け出来ます。
- *確認・取付後のトラブル防止の為、必ず取付前の状態で数 Km の走行を行い、車両の状況確認を実施して下さい。
- ⚠注意 本商品の取付け、交換に伴う純正部品の脱着に関しては該当車両の修理書(トヨタ自動車(株)発行)に従い、本書の注意事項を守って作業を行なって下さい。
- ⚠注意 本商品は未登録車両への取付けは出来ません。必ず車両登録後に取付けを行なって下さい。
- ⚠注意 取付作業や、走行にともない、車両本体、または本商品が損傷した場合のクレームには応じかねます。上記事項と本書の装着手順を必ずお守り下さい。
- ⚠警告 本商品の取付作業・部品交換は必ず専門の整備工場で行なって下さい。
- ⚠警告 本商品は適合車種以外には使用しないでください。破損や故障により、重大な事故を招く場合があります。
- ⚠警告 取付作業は、必ず平坦な場所でエンジンを停止し、パーキングブレーキがかかっていることを確認後、行なって下さい。不安定な場所での作業、車両が動く状態での作業は重大な事故原因となります。
- ⚠警告 エンジンルーム、マフラーなどの付近で取付作業を行なう際は、必ず各部が冷えていることを十分確認後、作業を開始して下さい。熱い状態で作業を行なうと、ヤケド等の重大な傷害を負う場合があります。
- ⚠警告 車両に付いている純正ボルト・ナット等を再使用する部分については、ボルト・ナットが錆びたり劣化したリしている場合、必ず新品に交換して下さい。
- ⚠警告 取付けの際は、指定トルクに従って各ボルト・ナット類を十分に締め付けてください。取付時に緩みがあると徐々に緩んできて、脱落などにより重大な事故を招くおそれがあります。
- ⚠警告 取付後、本商品と他の部品との干渉を確認してください。干渉している場合は、本商品を購入した販売店にご相談下さい。そのまま走行すると破損や故障の原因となり、重大な事故を招く場合があります。
- ⚠警告 取付後、最低地上高90mmを確保している事を確認して下さい。
- ⚠警告 本商品には十分な強度・耐久性を持たせてありますが、保管条件や取扱条件、走行条件によっては破損、故障が起こる可能性があります。保管、取付作業、ご使用に際しては十分にご注意下さい。
- ⚠警告 急発進、急制動、急旋回などの無理な走行、乱暴な運転は本商品に過剰な負担をかけ、損傷、故障の原因となるばかりでなく、重大な事故の発生をも誘発することになりますので、絶対におやめ下さい。
- ⚠警告 本商品は基本的に舗装路での走行を想定して設計されています。悪路での走行は十分に安全なスピードで走行するようお願いいたします。
- ⚠警告 本商品装着後に、衝突などの強い衝撃を受けた場合、取付部分や本体に、変形や破損、故障を生じる場合がありますので、直ちにご使用をおやめ下さい。
- ⚠警告 走行中に異常を感じたら直ちに安全な場所に停車し、取付部分をよく点検してください。そのまま走行を続けると、重大な事故の原因となる場合があります。
- ⚠警告 本商品への改造、加工は絶対に行なわないでください。保証が受けられないだけでなく、破損や、重大な事故の原因となる場合があります。



1. フロントメンバーブレースの取付け

1. 部品の取外し。

車両修理書に従い、車両より図1に指示する車両部品を取外す。

【HV&2.5L車】

①純正Aブレース、②純正アンダーカバー
③純正トンネルブレースの順に取外す。

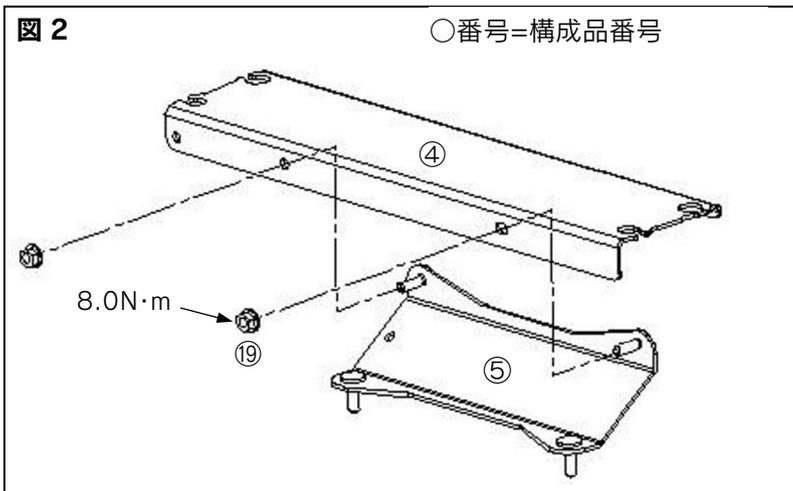
【3.5L車、2.0L車】

純正Aブレース、③純正トンネルブレース、
順に取外す。

*図1はHVで示しています。

▲注意

- ・純正アンダーカバーと純正トンネルブレース用の締結ボルトは再使用しますので保管して下さい。
- ・純正A型ブレースとトンネルブレースは再使用しません。

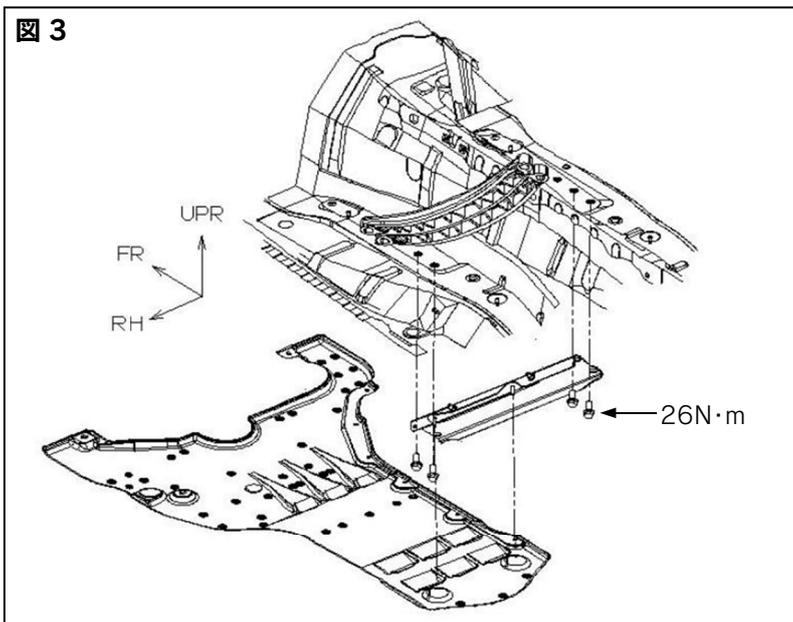


2. 部品の組付け

HV&2.5L車の場合、図2に示すように構成部品④のエアガイドBKTと⑤エンジンリヤカバーBKTを、⑬のナットを使用し組付け、8.0N・mで締付ける。

▲注意

- ・3.5L車、2.0L車に取付けの場合は⑤を使用しない為、組付けの必要はありません。④のみの使用となりますので取付け時は前後を確認し折返し幅の長い方が前向きとなるように取付けて下さい。



3. トンネルブレースの取付け。

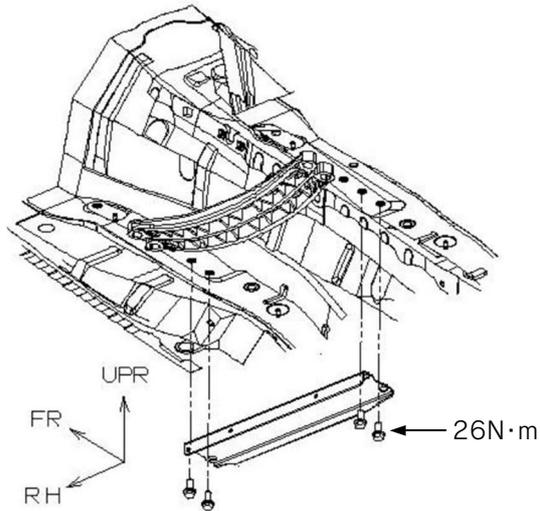
【HV&2.5L車】

図3のように上記2で組付けた④トンネルブレース&⑤エンジンリヤカバーブラケットを、純正品の取外時に保管してあるボルトを再使用し26N・mで車両へ取付ける。

▲注意

- ・純正アンダーカバーの復元作業は車両修理書に従って実施して下さい。
- ・⑤取付部分を前向きで取付けて下さい。

図 4



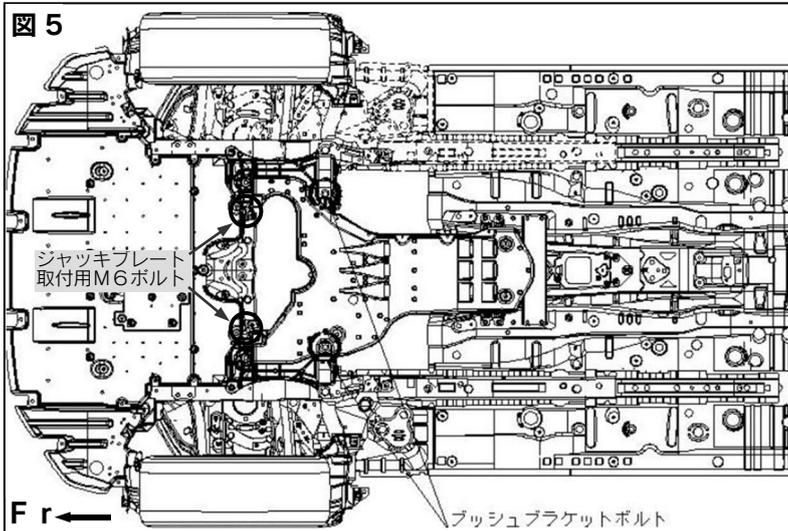
【3.5 L、2.0 L車】

図4のように構成品④トンネルブレース単体を取付ボルトを再使用し車両に26 N・mで取付ける。

▲注意

- ・ 3.5 L車、2.0 L車の場合、⑤エンジンリヤカバー BKT は使用しません。
- ・ ④トンネルブレースは折返し幅の長い方(折返し面側端に小穴が開いている)を前向きにして取付けて下さい。

図 5



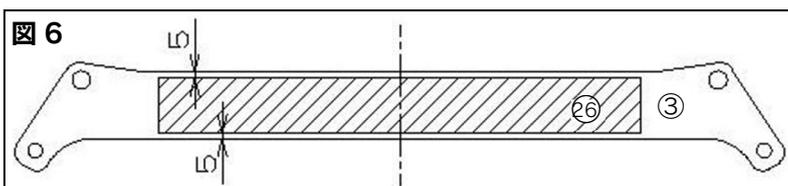
4. FR サスペンションメンバーブレースの取付け。

1. 図5に示すロアーアームブッシュの固定ボルト内側2本(○印)を取外す。
2. フロントサスペンションメンバーのジャッキプレート取付用 M6 ボルト(○印)2本を取外す。

▲注意

- ・ アームブッシュボルトの受け側ナットは再使用しますので紛失しないように保管して下さい。
- ・ ナットは固定されていない為、紛失に注意して下さい。
- ・ 取外したボルトは再使用しません。

図 6

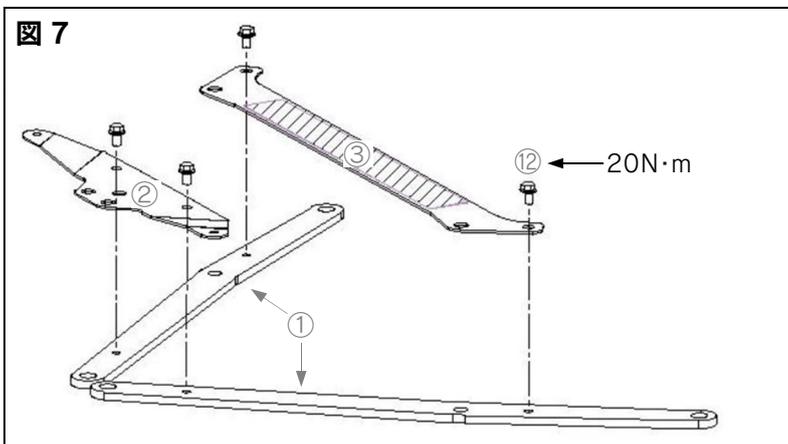


3. 図6を参考に構成品③クロスメンバー中央に②のラバーシートから離型紙を剥がして貼付ける。

▲注意

図6を参考にし③クロスメンバーの中央に貼付けて下さい。

図 7

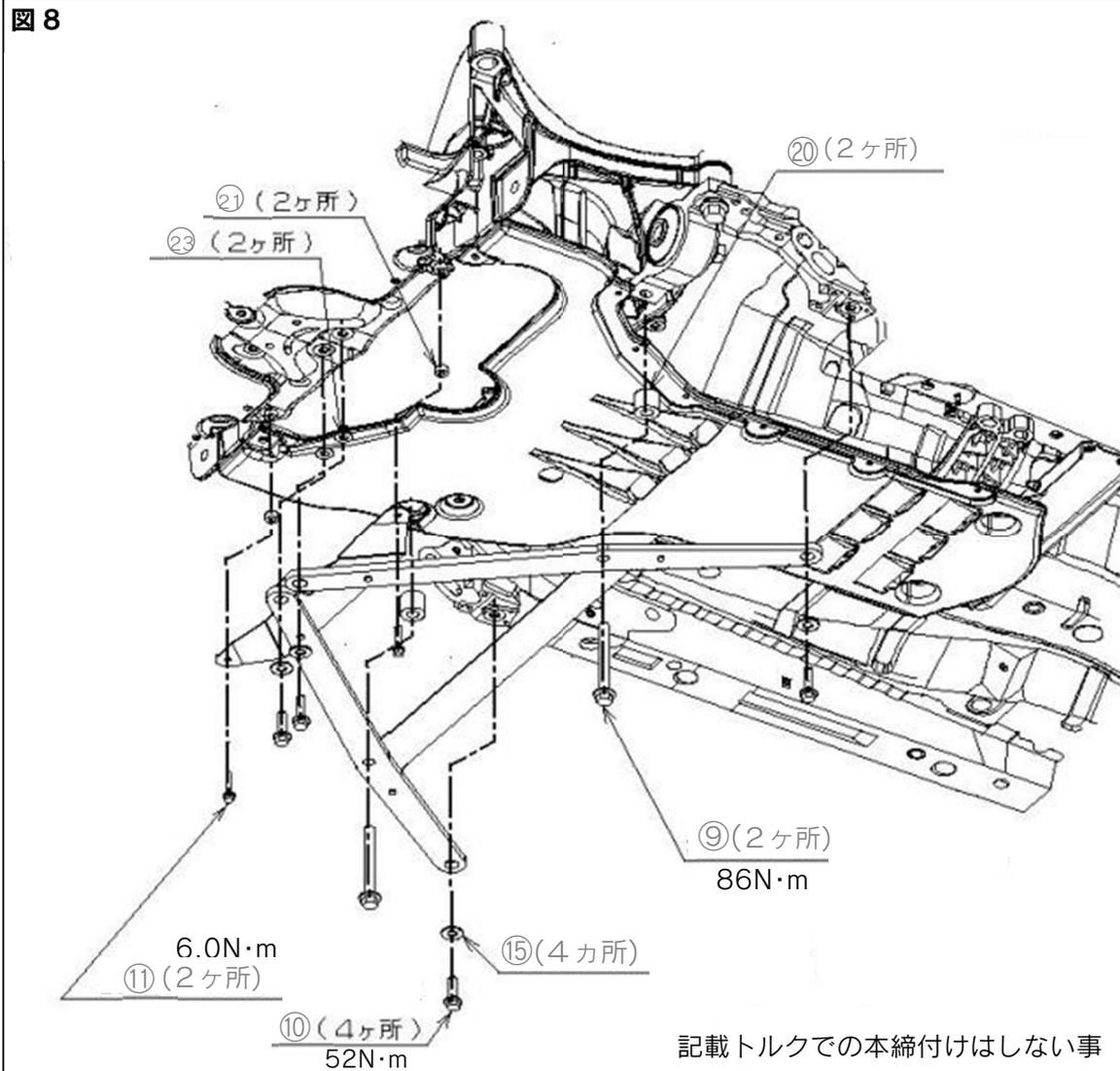


4. 図7を参考にし、構成品①メンバーブレースFR、②メンバーブレースプレートFR、③メンバープレートFR LWRを使用し、A型に組付け、⑫のフランジボルトを使用し20 N・mで締付ける。

▲注意

③クロスメンバーはゴムシートを貼った側が上向きとなるように組付けて下さい。

5. メンバーブレースの車両取付

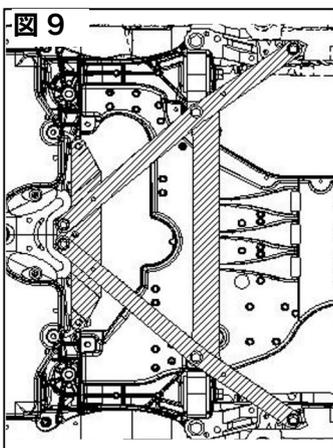


* A s s y 化したフロントブレースを車両に取付ける。

1. A ブレース中間横バー締結部穴に⑨のボルトを挿入、ブレースとメンバー間に⑳ スペースを入れて仮付けする。
2. A 型ブレースの最先端2ヶ所と最後端左右2ヶ所に、構成部品⑩のボルトに⑮のワッシャを咬ませて仮付けする。
先端部2ヶ所はブレースと車両メンバー間に㉓ ワッシャを入れて下さい。
3. 前側の横バー両端下側から①のボルト挿入、ブレースと車両メンバー間に⑲ スペースを入れて仮付けする。

▲注意

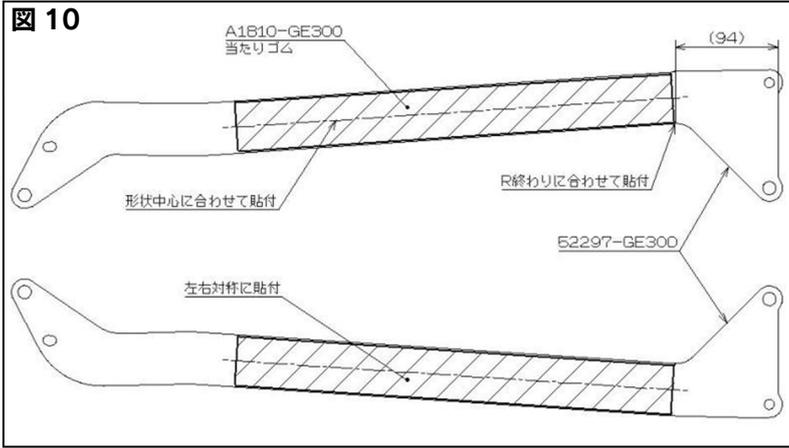
⑨のフランジボルトをブッシュブラケットに入れる際、受側のナットを手で押さえながら入れて下さい。



← 組付状態図

▲注意

この時点での車両取付はすべて仮付けとして下さい。
本締付けはリヤブレース取付後の作業になります。



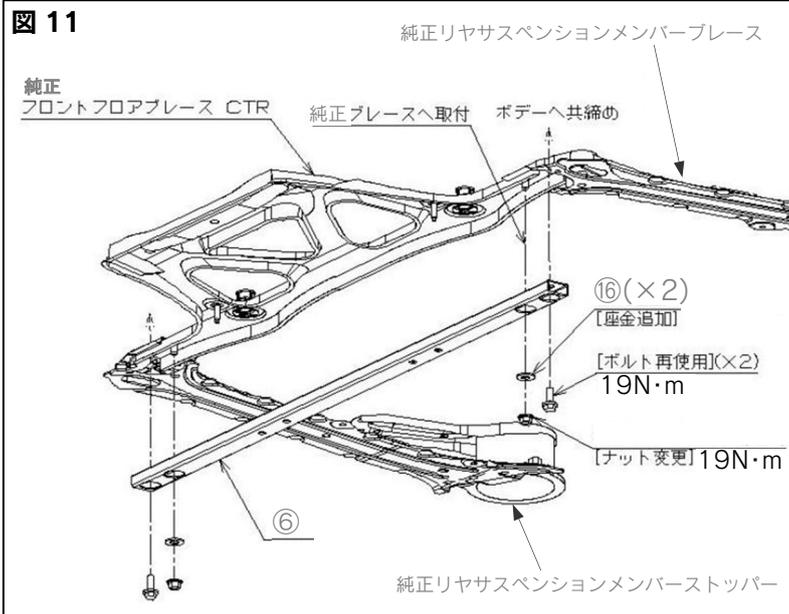
2. リヤメンバーブレース取付準備

1. 修理書に従って、車両からリアフロアボード SUB-ASSY No1 No2 を取外す。

▲注意
外したクリップ、スクリュー等は再使用の為無くさないように保管して下さい。

2. 図10を参考に構成部品⑧のメンバーブレースRR LWRに⑳ ラバーシートを貼付ける。

▲注意
R終わりに合わせ、製品中央からはみ出しの無いように貼付けて下さい。



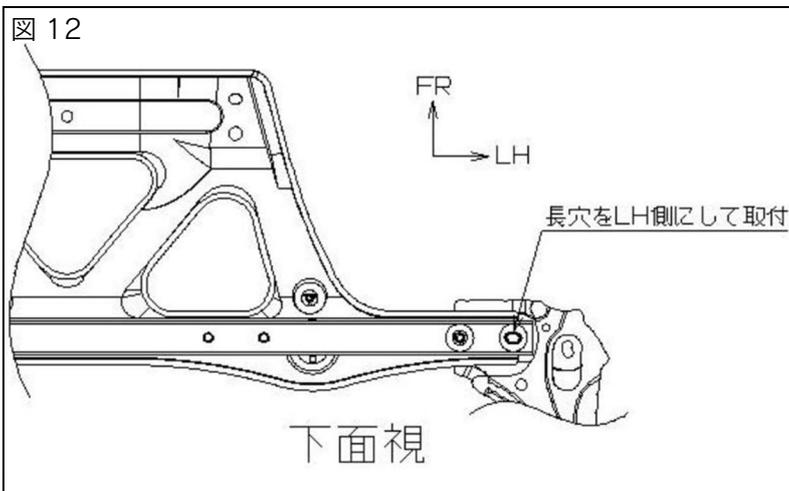
3. リヤメンバーブレースの取付け

1. フロアクロスメンバーCTRの取付け

1. 図11に示す純正のフロントフロアブレースCTRと純正リヤサスペンションメンバーブレース左右の先端を締結しているボルトとナットを取外す。

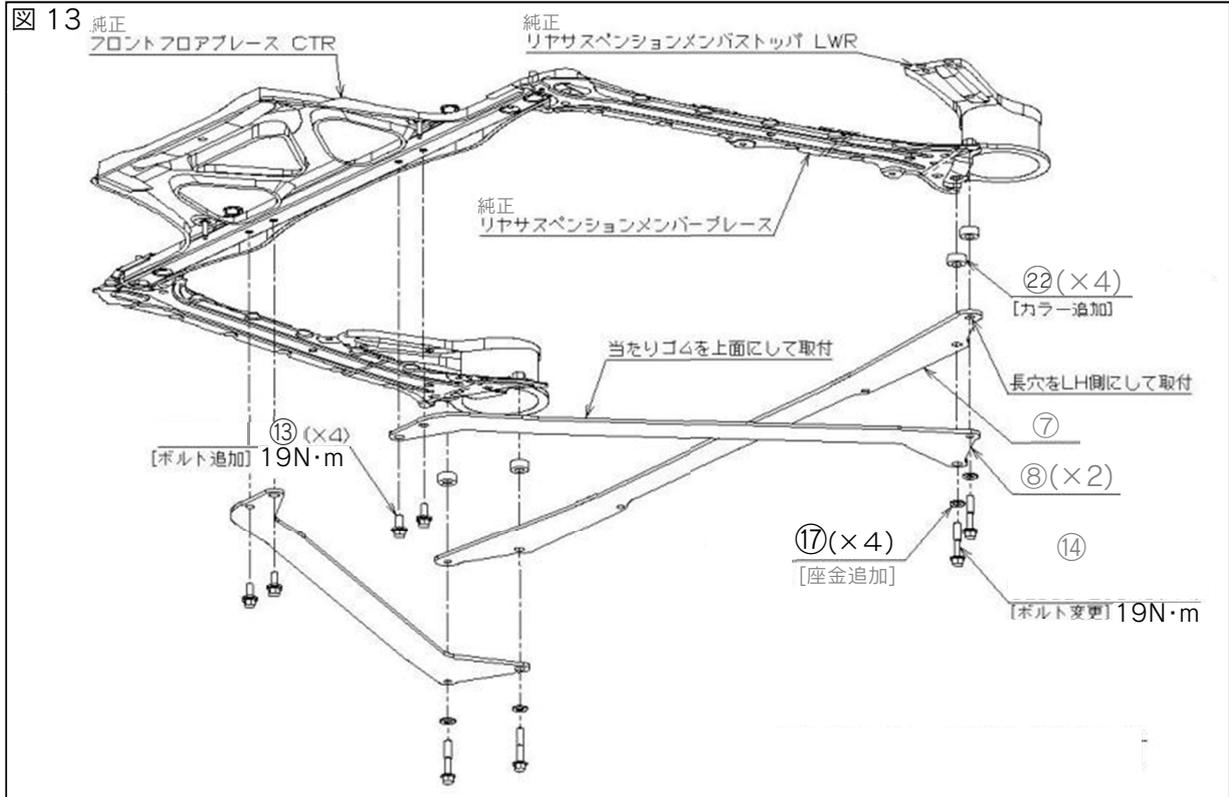
2. 1で外したボルト穴とスタッドボルトを利用して、構成部品⑥のフロアクロスメンバーセンターBKTを取付ける。

* 図12に示すようにフロアクロスメンバー取付の際は、両端のボルトは再使用、内側のナットは構成部品⑩のナットを使用し構成部品⑩のワッシャを入れて、仮付けする。

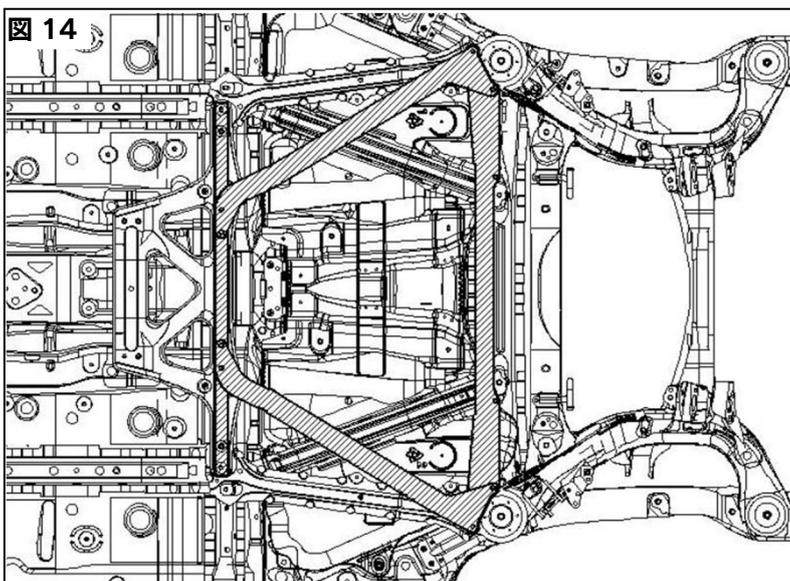


▲注意
⑥フロアクロスメンバーCTRの取付けは、図12に示すように外側の穴が楕円になっている方を必ず車両左側にして取付けて下さい。

2. サスペンションメンバーブレース&センターブレース LWR RRの取付け。

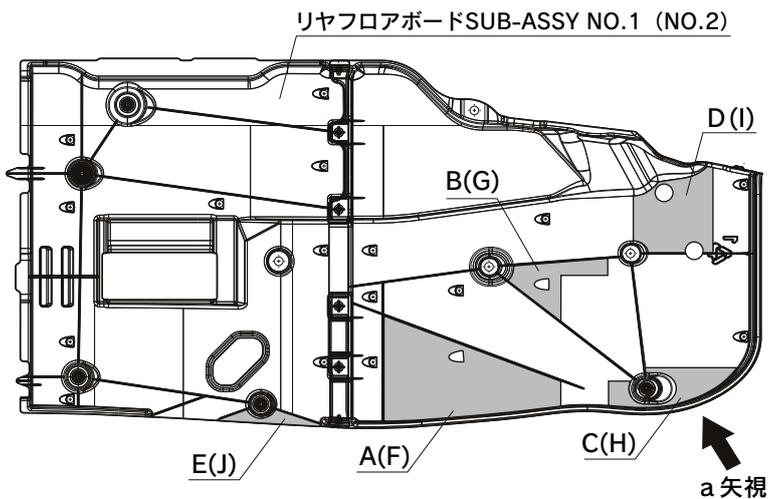


1. 純正リヤサスペンションメンバーブレースリヤ側を止めているボルト左右4本を取外す。
 2. 先に取付けてあるフロアクロスメンバーCTR BKTに構成部品⑧のメンバーブレースRR LWRの前側を構成部品⑬のボルトを使用して左右共に仮付けをする。
 3. 純正メンバーブレースと⑧ブレースでサンドイッチするように構成部品⑦のLWRセンターブレースRRをセットし、⑦の上側に⑲のカラーを入れ、構成部品⑰のワッシャに⑱のボルトを入れて純正メンバーストッパーLWRに仮付けする。
3. メンバーブレースの本締付け。
 車両を作業ピット又は乗上げ式プレートリフトに移動し、サスペンションに車両の荷重が掛かっている状態にし、各ブレースの取付ボルト・ナットを規定トルクで締付ける。
 規定締付トルクは図8. 11. 13を参照。



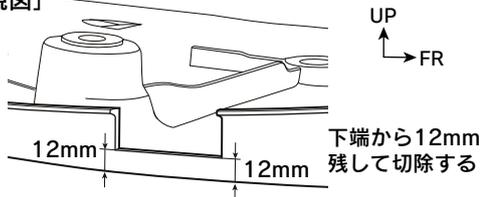
← リヤサスペンションメンバーブレース取付図

図 15 ※図は品番：58401-53090/58402-53040



※品番：58401-53090/58402-53040の場合は、
下図のように切除加工してください。

[a 矢視図]



4. リヤフロアボード SUB-ASSY の加工

1. 図 15 のように、取付準備 1 で外してある
フロアボード SUB-ASSY の内側(図は RH)
に型紙をあて、型紙の指示に従ってリブ・
フランジのカット、穴あけ加工をする。

※リヤフロアボードSUB-ASSYの品番を確認
してください。

加工作業の際、使用する⑳型紙をリヤフロ
アボードSUB-ASSY品番で識別します。

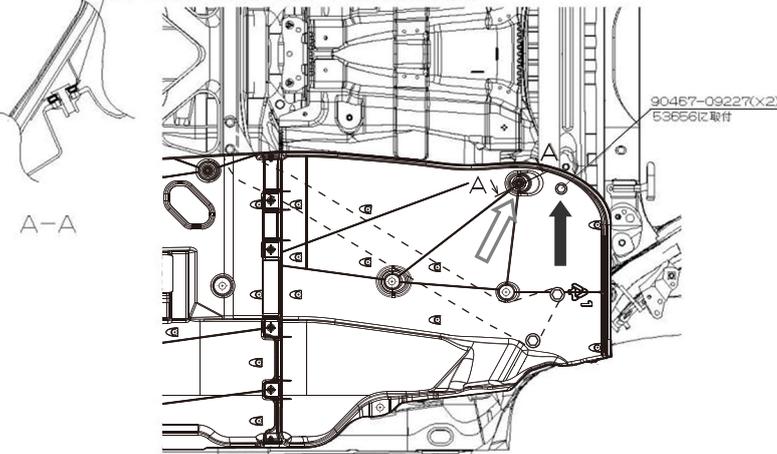
▲注意

- ・リブ、フランジのカットは型紙の指示部
をボード面と同じ厚さにするだけです。
図 15 の型が変わるような加工(リブ部
全体削除)はありません。
- ・図 15 は RH 側を示しています、LH 側
は型紙代えて同様に実施して下さい。

図 16

94622-41000(x2)

フューエルタンクバンドとリヤフロアボード SUB-ASSYの間に挟む



5. リヤフロアボード SUB-ASSY の取付け。

上記4で加工したフロアボード RH、LH
を車両に取付ける。

1. 図 16 ↑ 部分には構成品 ㉓のクリップを
使用します。

※品番：58401-53070/58402-53031の
場合のみ㉓クリップを使用します。

2. ↑ 部分はフューエルタンク固定バンドと
フロアボード間に構成品 ㉔のプレ
ートワッシャを入れて取付ける。

▲注意

- ・フロアボード RH LH 取付け後、取付部
位以外が他部と干渉していない事を良く
確認して下さい。

・全ての部品を取付けフロアボード復元後、構成品に余りの無い事を確認して下さい。
(3.5L車、2.0L車は㉓㉔が余り)

・作業後、数キロの走行を行い、異音等の発生等が無い事を確認して下さい

株式会社トヨタカスタマイジング&ディベロップメント

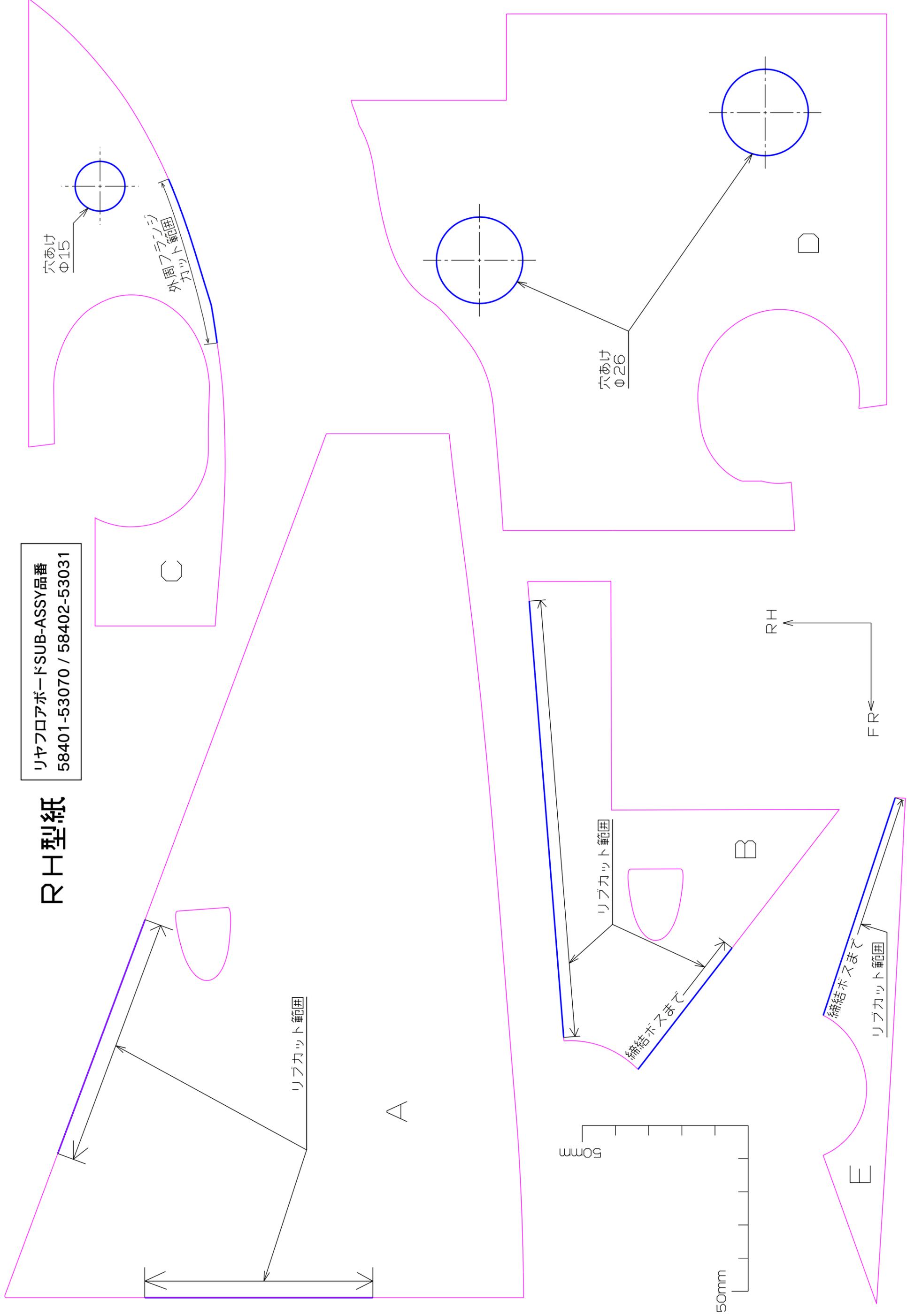
TRD商品問い合わせ窓口

TEL:050-3161-2121

<https://www.trdparts.jp/>

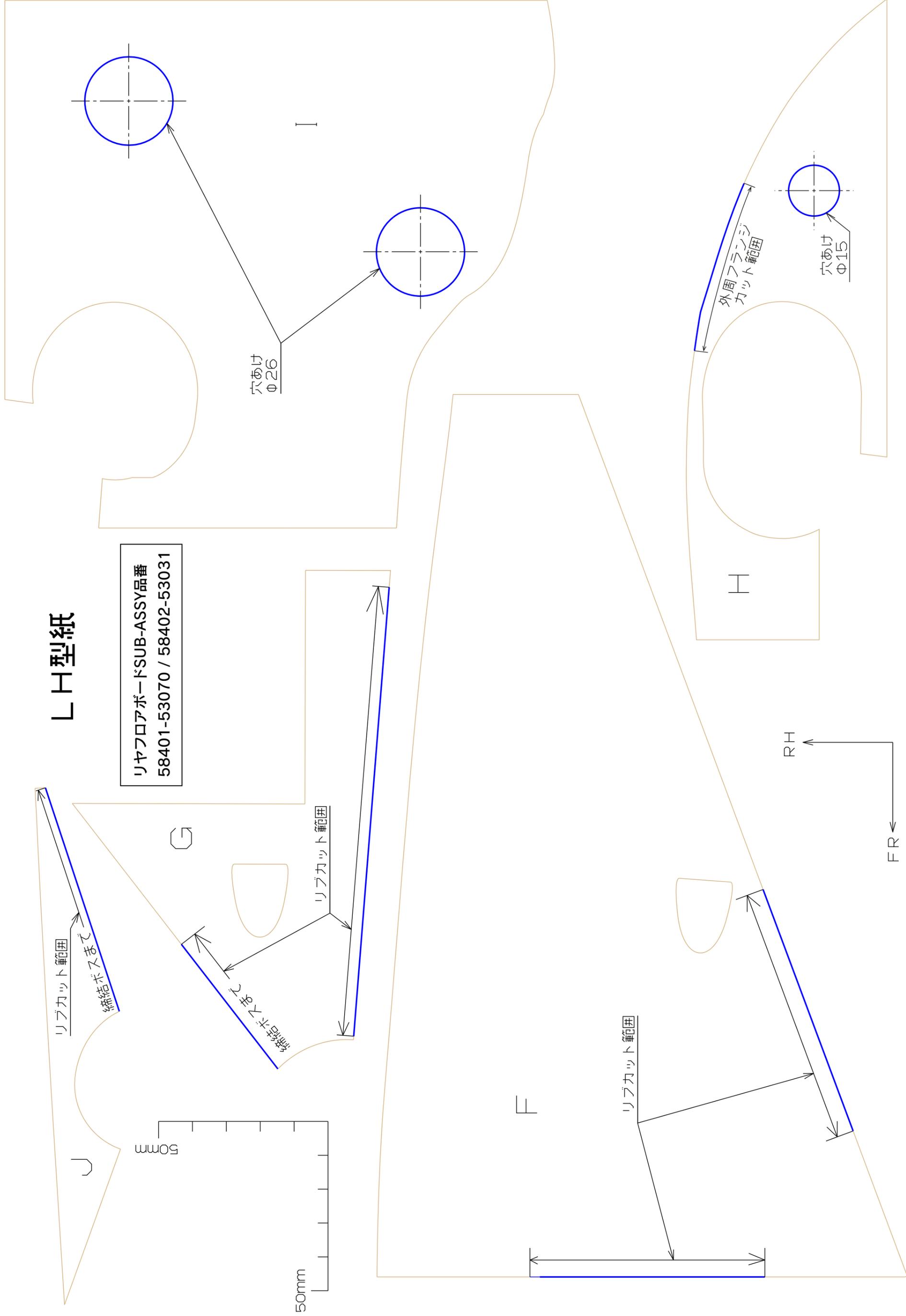
RH型紙

リヤフロアボードSUB-ASSY品番
58401-53070 / 58402-53031



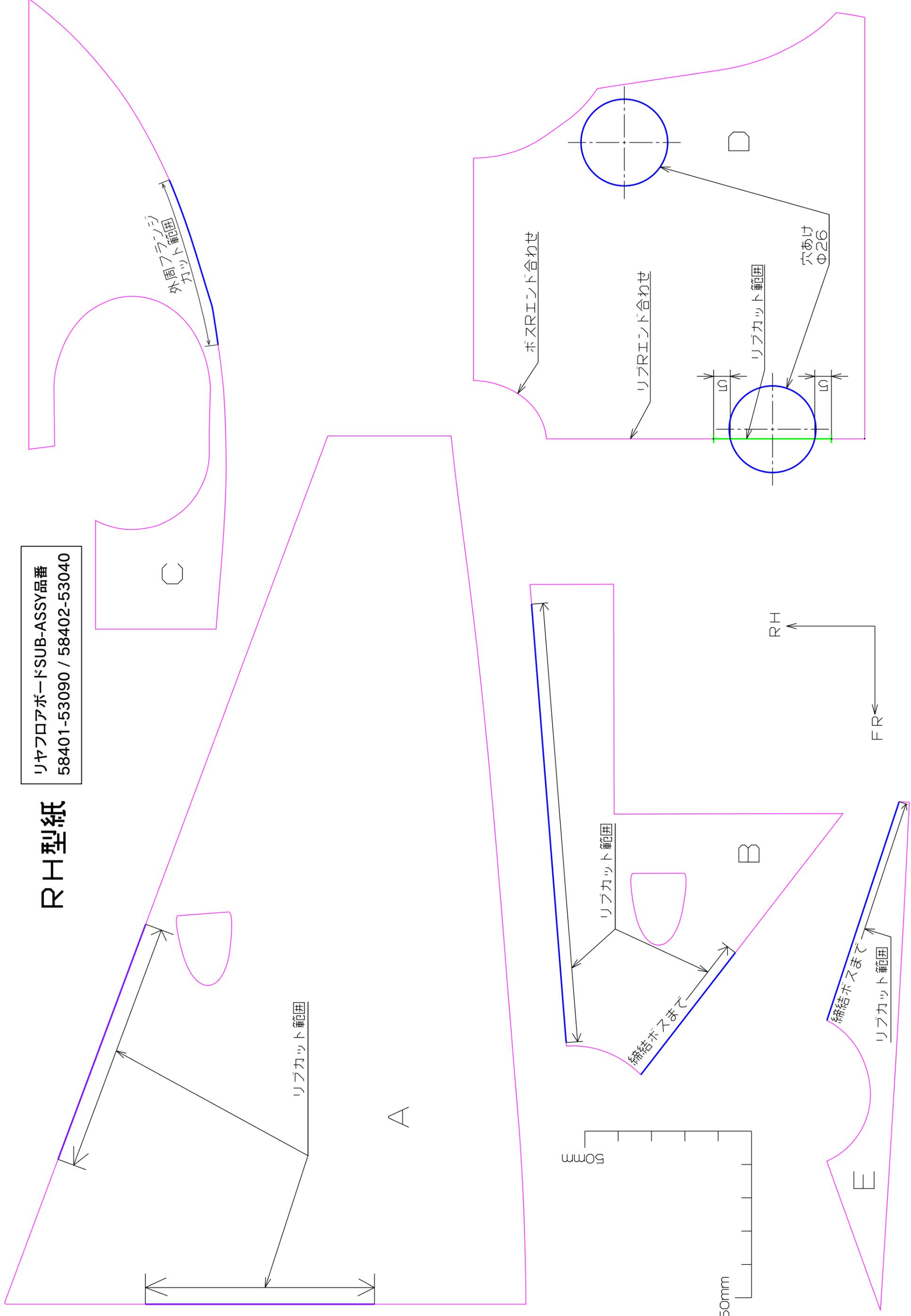
LH型紙

リヤフロアボードSUB-ASSY品番
58401-53070 / 58402-53031



RH型紙

リヤフロアボードSUB-ASSY品番
58401-53090 / 58402-53040



LH型紙

リヤフロアボードSUB-ASSY品番
58401-53090 / 58402-53040

